

生き生きとしたファサードとヒューマンスケールの居場所を評価 オフィスビル「バイオフィリアプレイス 南青山」が グッドデザイン賞を受賞

大東製糖株式会社（千葉県千葉市美浜区 代表取締役：木村成克）が株式会社新居千秋都市建築設計（東京都目黒区 代表取締役：新居千秋）に設計を依頼して開発したオフィスビル BIOPHILIA PLACE MINAMIAOYAMA [バイオフィリアプレイス南青山] が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する 2024 年度のグッドデザイン賞を受賞しました。施工は戸田建設株式会社が担当。コンセプトを「バイオフィリア* プレイス」とし、通風、採光、植栽などを創造的に取り入れ、自然との共生やコロナ以降の多様化する働き方に対応する環境づくりを評価されました。

*「人は自然とのつながりを求める本能的欲求がある」という概念



GOOD DESIGN

バイオフィリアプレイス 南青山

名称：BIOPHILIA PLACE MINAMIAOYAMA

場所：東京都港区南青山 2-5-8

竣工：2023年4月1日

プロジェクトオーナー：大東製糖株式会社

設計：株式会社新居千秋都市建築設計

施工：戸田建設株式会社

仕様：1階が店舗、2～5階までがテナントの
オフィスビル

敷地面積：422.01 m² 建築面積：282.14 m²

延床面積：1,050.65 m²

構造：鉄筋コンクリート造 階数：地上5階

◆コンセプト背景

プロジェクトがスタートしたのはコロナ禍の2020年5月。従来の働き方が変容していくなかで、オフィスビルをつくることは未来の働き方を見通すことでした。テレワークやオンライン会議などが進む中で、Face to Face でなければいけないことは何だろう？「人と人がアイデアを持ち合い触発される場所」、その結論に至りました。多数が入居する超高層オフィスに埋没するのではなく、スペースを縮小し、個性があり、やすらぎや自分の好きな場所を作りたいという成長期に差し掛かった事業者をターゲットに選定。快適な環境や自然とともにとの想いから、バイオフィリアのコンセプトが生まれました。

◆デザインのポイント

自然との共生

風を取り込み、光を取り込み、植物が身近にあり、居心地の良いオフィス。



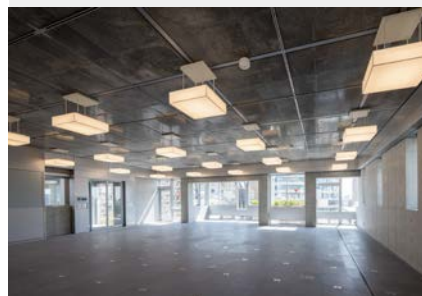
風景をつくる

個性的でありながら、変わり続ける南青山の街並みに溶け込むデザイン。



自由な個性を生み出す 空間を提供

約 12 m角の無柱空間を中規模オフィスビルで実現。



南面の外壁の凸凹部により、風が分散されて和らぎ、風の強弱で取り入れる場所を選べる設計。飛び出した屋根が庇となることで、日射を遮り熱負荷の軽減を図りました。隣地は新居千秋都市建設設計が約 20 年前に設計した集合住宅で、そこから緑や外壁の凹凸を連続させることで街並みをつくりました。内部は、超高層オフィスビルのワンスパン程度のスケール感で柱の無い約 12m角の内部空間を形成し、内部レイアウトを自由に使えることを目的にしています。

またオフィスはコミュニケーションの場所という考えのもと、南面は凸凹利用してアルコーブを作り、外部との関係性を変えることで、多様な居場所をつくりました。

◆審査員の評価

前面ファサードの凹凸によって、日の当たり方が様々なヒューマンスケールの居場所が、窓の近くやテラスとして多く生まれている。それだけでも非常に魅力的だが、四方向に窓を確保したことで十分な通風を確保しつつ、ファサードの凸凹が風を和らげる効果もあり、室内に心地よい風を取り込むことができるという。天空率を最大限活用し、環境シミュレーションも掛け合わせることで、生き生きとしたファサードと人の居場所が実現されていることを評価した。緑が繁っていくと、凹凸のファサードと相まって、より有機的な表情になってくると想像している。



**GOOD
DESIGN**

本物件に関するお問い合わせ

株式会社ナピネス 千葉県美浜区新港 44 番 担当/木内 h_kinouchi@daitoseito.co.jp

ニュースリリースに関するお問い合わせ

大東製糖株式会社 千葉県美浜区新港 44 番
担当/広報課 櫻中 t_sakuranaka@daitoseito.co.jp TEL043-302-3108
【HP】 <http://daitoseito.co.jp>

